

皆さんこんにちは。この度黎明会の理事を拝命され、微力ながら務めさせていただきます。

小平市医師会の現状について紹介させていただきます。

当医師会は日本医師会、東京都医師会、北多摩医師会の下部組織にあたり、現在110名の正会員、94名の勤務会員が在籍しております。理事会は会長、2名の副会長含め20人、監査2名からなっております。

医師会事業はそのほとんどが市からのお預け接種、特定健診、一般検診、学校検診等を含む受託事業ですが、その中でも20年前より市からの要請により健康センターに準夜応急診療所を開設し、一昨年度からは365日、休祭日は日勤帯も含め運営をしております。市民のみではなく近隣からも受診される方が増えています。内科、小児科が対象で各科1名の医師、

小平市医師会
会長 奥村秀

No.117
編集・発行
社会福祉法人
黎明会
〒187- 東京都小平市
0032 小川町1-485
☎ 042-346-6611
<http://www.reimeikai.or.jp/index.htm>

薬剤師1名、看護師2名、事務1名が勤務しております。その他会員研修として高齢者が慢性疾患などの治療のために受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）に対し、適切な認知症診断の知識・技術、家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修として高齢者かかりつけ医促進事業を行っています。毎年2回の市民公開講座を開いており、毎回大勢の方が参加されています。また医師会は訪問看護ステーション、ケアマネジメントセンターを運営しています。ケアマネジメントセンターでは在宅医療連携事業を行っており、この事業においては病院から在宅医療への円滑な移行や在宅医療の継続にあたつての相談対応、自宅のそばで受診ができるようかかりつけ医紹介等、介護と医療の連携推進を目的として活動しています。医師会は来

者さんを抱える家族にとつて唯一頼りになるのはかかりつけ医ですが、そのかかりつけ医とコミュニケーションがとれないと不安はさらに大きくなり、ストレスにつながります。これから医学部の入学試験にはコミュニケーション能力の試験も必要ではないでしょうか。

次に高齢者がどのような街に住みたいかというアンケート結果があります。医療法人社団永生会理事長の安藤高朗氏による高齢者の望む街づくりアンケート（医療・介護）では、救急の病院がある、リハビリテーションのできる病院・診療所がある、かかりつけ医がいる、夜間帯や早朝の時間帯に受け付けている診療所がある、長期療養ができる病院がある、福祉用具の貸与や、購入などの相談ができるところがあるなどがそれぞれ90%以上をしめています。その他

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a suit jacket, white shirt, and patterned tie. The photo is set within an oval frame.

はいけない事情等があります。なかなか参加できないのが現状です。

日本国憲法 第二十五条に“すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない”と書かれています。安心して生活できる環境を国が整えるということでしょうか。しかし我々医療に携わる側もこれからは積極的に住民の方の意見を聞いてそれを反映できるよう努力をしていかなくてはいけないと考えます。黎明会は、外来・入院から在宅まで幅の広い医療を提供されていますが、これから益々発展し、地域医療、社会福祉に貢献します。ようお祈りしています。

患者さん、ご家族のご意見として①幼児から年寄りまで地域のどこかで交流の場があると良い、②若い人や子供たちとも共に暮らしが大切、③全國どこでも標準的な医療になつてほしい、④往診が必要になつた時にかかりつけ医が往診の医師へすぐに情報提供や検査データのやりとりができるシステム、⑤往診医とかかりつけ医が同じでしっかりと24時間365日診察してくれる医療体制の整備、⑥往診医の不足等があげられています。現実では在宅に携わる医師が少なく、往診もなかなか来てもらえないと患者さんからの声を聞きます。このような状況で国は在宅医療を推進しようとしていますが、開業している側からは昼間診療所で働き、夜中に救急で往診、さらに経営に付けて自分で対処していかなくて

地域在宅福祉サービスセンターのご案内

いよいよ4月より地域在宅福祉サービスセンターが本格的に実施となります。

1月より先行して実施している「訪問介護ステーションみなみだい」は、会の居宅介護支援事業所や地域包括支援センターからの依頼を受け順調にご利用者が増加し、さらに訪問看護ステーションとの協働によりご利用者から高い評価と満足を得ています。

4月より開始する「訪問給食ステーションみなみだい」は、従来から行っている小平市からの受託の他、一般の方や集会・授産施設等にも配食が可能となりました。食事の内容は、1食につき高齢者が1日に必要とするカロリーの三分の一(500キロカロリー)程度とし、比較的歯ごたえのある物を提供します。噛むことは食べ物の消化を助け、脳の活性化にも役立つといわれていますので、よく噛む習慣を身につけていただいて健康維持のお役に立てればと考えています。

また、配食時に日常生活でお困りのこと、黎明会事業のお尋ね等承りますので、ご遠慮なくお話し下さい。可能な限りご返事をお持ちしたいと思います。

「訪問給食ステーションみなみだい」の運用は次のとおりです。

つきましては、住宅改修プランや介護用品の選び方、さらに介護保険制度の利用及び申請等のアドバイスを行うとともに、ご利用者の生活環境等に配慮して、最適な取扱業者の取次をしていきます。

このことにより、会既存の在宅サービス事業と併せて在宅支援ネットワークが構築でき、地域の方々が生活していくための総合的なサービスが提供できる体制が整いました。



1食1回の予約も可能

- ・前日16時までに電話にて予約
- ・月曜日の予約は金曜日の16時

提供日
月曜日から金曜日（年末年始
12月29日～1月3日は除く）
昼食及び夕食

是非、一度ご利用いただいて黎明会が地域とともににあることを確認していただければと思っていま
す。(所長 畠山)

(所長
畠山)

去る3月14日（水）に竣工式を執り行いました。神事、竣工式、祝賀会と3部構成で行い、竣工式・祝賀会には東京都、小平市の行政関係者、他法人の管理者及び近隣自治会代表者等100名の方にご列席頂きました。竣工式では東京都福祉保健局長小平市長、小平市議会議長より祝辞を頂き、祝賀会では社会福祉法人万葉の里理事長、武藏野市福祉公社理事、近隣自治会代表ガーデンハイツ小平管理組合理事長よりお祝いのお言葉を頂きました。

また、竣工式と祝賀会の間に内覧会を設け、プライバシーと採光を重視した従来型4人部屋及びユニット型等を見て頂き好評を得ました。

今後も黎明会の持つ、保健・医療・福祉の連携をより一層強化して施設利用者サービスの向上に繋げると共に地域から更に信頼される法人となることを目指します。

The image shows a modern, multi-story office building with a light-colored facade and large windows. The building has a flat roof and a balcony on the upper levels. In front of the building is a paved area with some trees and a small structure. The sky is blue with some clouds.



施設概要	◎入所定員	◎従来型	◎ユニット型	◎一般デイサービス	12人
140床	120床 (シヨート4床含む)	20床	35人 (5人増)	◎認知対応型デイサービス	
140床	120床 (シヨート4床含む)	20床	35人 (5人増)	◎認知対応型デイサービス	
140床	120床 (シヨート4床含む)	20床	35人 (5人増)	◎認知対応型デイサービス	

福祉体験学習を終えて

昨年の11月に小平市立第二中学
校1学年191名の生徒が黎明会の5
つの施設で福祉体験学習を行いま
した。

この度、全生徒より各施設へお
礼のお手紙が寄せられましたので、
一部をご紹介したいと思います。

私は、「けやきの郷」に福祉体
験を行きました。施設では、
カレンダー作りをしていました。
最初、私はすごく緊張していました。
何をやつたら良いのか良く
分からなかっただし、初対面でできま
ずい感じでした。本当は私から声
をかけないといけないのに、逆に
施設の人やお年寄りの方が私に話
かけてくれました。私はすごく人
見知りで、初対面の人と急に仲良
くはなれない性格ですが、接して
いるうちに緊張もほぐれて自分か
ら声をかけて手伝いをするように
なりました。でも、今こうやって
思えるのは、施設の人やお年寄り

私は、澄水園に行き、色々な話
を聞くことができました。知的障
がいをもった人達がどんな風にみ
えて、どんな風に感じるのかなど
五感から少し知ることが出来まし
た。手をつなぐ親の会の方々が紙
芝居を読んでくださり、私はピカ
ピカ王国でピカピカ語しか話せな
いという少し変わった体験をしま
した。

澄水園の利用者の方々の前で歌
をうたう時は、とても緊張しました。
「もみじ」をしつかり歌える
か男子の声がきちんとでるか、また
喜んでもらえるのかなどです。
自分の中では精一杯歌いました。

〈体験施設〉

介護老人保健施設 けやきの郷

1年F組

高谷 明日香

〈体験施設〉

知的障害者援護施設 澄水園

1年E組

椎名 涼葉

〈体験施設〉

特別養護老人ホームやすらぎの園

1年D組 菅原 滋瑛

〈体験施設〉

福祉体験をしていない中学生も
ぜひ経験して障がい者の方々への
考え方を変えてほしいと思いました。

この一日の事を忘れないようにし
たいです。そして誰かのために行
動できる大人になりたいです。

その時にほめてもらえたので来て
良かつたと思いました。最初は緊
張からやらなくてはいけない事が
出来ていなかつたのですが、後半
ではしっかりと体験に取り組めま
した。

私が「君をのせて」を歌う時

に「この間みたラピュタの主題歌

だよ」と言っていたので、もしか

とは違います。けれど、本当の孫

でも知り合いでもないのに、心の

底から喜んでくれたり、ほめてく

れたり、こんな関係は、とてもす

てきだと思います。この一日、私

はお年寄りの方々のためになる事

が出来たかは分からぬけれど、

この一日の事を忘れないようにし

たいです。そして誰かのために行

動できる大人になりたいです。

その時にほめてもらえたので来て

良かつたと思いました。最初は緊

張からやらなくてはいけない事が

出来ていなかつたのですが、後半

ではしっかりと体験に取り組めま

した。

私は普普通の目に見えていたと思いま

す。やすらぎの園でおやつを食べ

てしゃべっているお年寄りの中に

は普通の目に見えていたと思いま

という施設へ行きました。最初は、あかつきを利用している方々はどういう人がいるのか楽しみな気持ちもあり、また少し不安な気持ちもありました。そして不安な気持ちのままあかつきへ行きました。

最初はあかつきを利用している方々とトランプや簡単なゲームなどをしました。ぼくはとても障がいをもっている方々ではないと思いました。とても楽しそうに笑いながらうれしそうにトランプやゲームをしていました。そして次に卓球をしました。あかつきを説明してくれている職員の方は思いっきりやつてくださいとおっしゃって卓球をしました。あかつきを説明いたので思い切りやりました。利用している方々は本当に強くとてもかないませんでした。ぼくは卓球をやつていてるときに思いました。「本当に障がいをもつてているかな」と思いました。そして卓球が終わりました。ぼくたちが最後に歌をうたい始めたら目をつぶり聞いてくれる方もいれば手拍子をしてくれました。喜んでくれた人もいました。歌を歌っている時も、利用していませんでした。手拍子をしてくれました。自分も将来、人の役に立てるような仕事につきます。

方々とトランプや簡単なゲームなどをしました。ぼくはとても障がいをもっている方々ではないと思いました。とても楽しそうに笑いながらうれしそうにトランプやゲームをしていました。そして次に卓球をしました。あかつきを説明してくれている職員の方は思いっきりやつてくださいとおっしゃって卓球をしました。あかつきを説明いたので思い切りやりました。利用している方々は本当に強くとてもかないませんでした。ぼくは卓球をやつていてるときに思いました。「本当に障がいをもつていているかな」と思いました。そして卓球が終わりました。ぼくたちが最後に歌をうたい始めたら目をつぶり聞いてくれる方もいれば手拍子をしてくれました。喜んでくれた人もいました。歌を歌っている時も、利用していませんでした。手拍子をしてくれました。自分も将来、人の役に立てるような仕事につきます。

最初に予定表を見せてもらうとどの月も、行事があつて住んでいる人たちで旅行に行くこともあると聞いて、皆で行動することで、元の生活に戻れるきっかけを作っているのかと思いました。施設の中はけっこう広かったです。一通り案内してもらつた後に、「ふるさと」と「校歌」をうたいました。

最初に予定表を見せてもらうとどの月も、行事があつて住んでいる人たちで旅行に行くこともあります。いつもおこなっていることは、大事だと思います。

体験施設

黎明寮
1年D組 濱里 菜摘

施設間交流研修を終えて

特別養護老人ホームやすらぎの園

介護職員 東山 英竜

私の行った黎明寮は、お年寄りの方が多くいてそれより少し若い人もいました。

障害を持った方などがいて、暗い感じかと思っていたけれどわたし達から「ここにちは」と言うと、「ここにちは」と返してくれたり、想像とは少し違いました。

成23年10月30日まで、けやきの郷に併設している「小平市地域包括支援センターけやきの郷」にて施設間交流研修をさせていただきました。

「黎明会」は、様々な施設を運営しておりますが、なぜ今回、地域包括支援センターへの施設間交流研修を希望したのか？それは、現在、私が所属している特別養護老人ホーム「やすらぎの園」において、入所される前のご利用者が、在宅においてどのような生活をされてきたのか？又、入所に至

るまでに、ご家庭でのどのような事情や問題があったのか？その経過をきちんと理解し業務に当たりたいと考えたからです。勿論、ご利用者が入所される前に、事前に情報提供書に目を通しますが、残念ながら、入所前の生活を詳細に把握することは出来ません。地域や在宅に目を向け実際に地域高齢者がある問題を体験し、理解しておることは、大切だと思います。

しかし、この一つ一つの業務が大変奥深く、職員が大変苦労していることが分かりました。今研修中、様々なケースに同行訪問させていただきましたが、特に「権利擁護」に関するケースが最も印象深かったです。大変複雑なご家庭で、介護・医療、更には相続に関するご相談でした。

しかし、社会福祉協議会やその他の機関とも連携し、解決されていて、プロとしての仕事を教えていただきました。ご指導ありがとうございました。

今回の施設間交流研修においては、事前に次の3つの研修目的を設定してみました。
①地域における地域包括支援センターの役割
②行政や他機関との連携について
③困難ケースへの対応や支援についての役割は一言では言い表せないほどの内容量でした。

市民公開講座

開催を終えて

去る、2月3日（土）けやきの郷において「社会福祉法人黎明会市民公開講座」を開催いたしました。本講座は黎明会総合相談窓口のメンバーが主体となり平成22年度から行っています。本講座の目的は、法人内に蓄積されている様々な資源を法人内のみに留めるのではなく、広く地域社会に公開し、開かれた法人となることをを目指して開催しています。また、本講座は、地域の住民に黎明会を知っていたらしく絶好の機会と捉え、広報活動の手段としても位置づけています。

今回は、ご好評を頂いた前回にひき続き南台病院の陶山院長から「骨がもろくなる病気の予防と治療」と題して講演会を実施しました。骨がもろくなるとどうなるのか。どうして骨がもろくなるのか。どこの骨が折れやすくなるのか。どうのような治療や予防の方法があるのか等について院長からのお話しのあと、病院スタッフによる血圧についての注意や、受講者の健康チェック、リハビリ体操を実施し、盛り沢山の内容に受講者も満足された様子でした。



前回に引き続き、今回も講座の講義をご担当いただいた陶山院長、ならびに南台病院スタッフの皆様、また運営を支えていただいたサービス調整会議の皆様にお礼を申し上げます。そして受講に際し、アンケートなど積極的に検討材料を提供して下さった受講者の皆様にもお礼を申し上げます。

とチラシ配布によつて行い、受講定員の30名は申込の締切り前に満員となりました。受講者のほとんどはご高齢の方たちで、身近な病気のお話に真剣に聞き入つておられた。残念ながら、会場の関係で受講定員を設け、申込み制としましたが、当日に受講を希望する地域住民の方も多く、もう少し広い会場が用意できれば、さらに多くの受講者を見込んだと感じま

会の一員としてマリンバの今井先生ともご一緒に演奏させていただいております。

日本人には日本の音楽が合っていふと思われますし、若い頃に、琴・三味線をされていた方は琴・三味線が懐かしいとか、音が柔らかくて心地よいということで積極的にこれらの和楽器を取り入れております。セッションでは音楽を聴く、自分で歌う、身体を動かす、楽器を鳴らす、言葉を話す等できるだけ多くの要素を取り入れておられます。これは日野原先生のお考えに従つております。歌等の伴奏は曲に応じて、琴・三味線・ピアノ・エレクトーン等を使い分けるようにしております。歌の選択、曲の高さ、速さはできるだけ利用者様に合わせるように心がけておりまます。これは赤星先生の考え方につております。

音楽は認知症の代替医療に良い

歌を歌う前に準備運動として、母音の他に「パ・タ・カ・バ・ダ・ガ」、舌を動かす「ラ・ワ」等も取り入れております。またラップもどき、阿波踊り等も取り入れております。
私の専門は声、耳なので耳の遠い方の補聴器とか声が出しづらい方等の面でも補助でできますので、何かありましたらご相談に乗ります。リハビリ、音楽療法士の専門学校の講師をしておりますので、実習として学生を連れてきたいと思っておりますし、スタッフの中には教え子も入ってます。スタッフと一緒に日舞等を行つておりますし、他のボランティアの方とも共同で行つております。宜しくお願ひ致します。

ボランティア活動について 介護老人保健施設 けやきの郷

介護老人保健施設

けやきの郷

大山玄





～定年を迎えて～

有料老人ホーム熱海ゆとりあの郷

健康管理課長 蓮 康子

私がゆとりあの郷に入職しましたのは、平成14年の4月でした。診療所がありますのでそれまでは老人ホームの方に看護師がいなかつたのですが、第一号として着任いたしました。同時にケアマネージャーも担当する事になり多忙な毎日が続きました。当時は介護保険利用者も、今よりずっと少なく一時介護室利用者は15～16人ぐらいでした。家庭的な雰囲気が強く、手作りのおやつをお出ししたり、季節ごとの外出も計画したりしました。ゆとりあの郷の平均年齢が上がるにつれ介護保険利用者は現した。27年たったゆとりあの郷は、今上がるにつれ介護保険利用者は現した。ゆとりあの郷で過ごす時間が長くなるにつれ、その思いにお応えしようと一生懸命にかかり介護しているつもりが、かかわりを通して人生のさまざまなことを教えてくださいました。ゆとりあの郷で過ごしました時間は、私にとって大切なものになりました。皆様にとても感謝しています。ありがとうございます。

今では皆様が、外出しなくても生活が楽しめる機会を増やそういろいろなイベントが計画されるようになっています。毎年行われている一般行事に加え、文化的な催しとしては、コンサート・落語・映画劇場など。健康づくりのための催しとして、吹き矢、ダンスな

どのサークルが日常的に行われるようになりました。介護部門でも昨年はディケアセンターがオープンし、一時介護室にいらっしゃる方は、朝9時半頃から出かけ昼食後まで、広く温かいホールで身体機能維持のためのレクリエーションをしたり、お茶、食事を楽しんだりしていらっしゃいます。常に全員の顔が見えて、職員がそばにいることは、大きな安心につながったと思います。

平成24年3月31日、平成23年度の定年退職者として次の7名の職員が黎明会を後にしました。皆さん黎明会の発展に精励されました。これまでのご尽力に敬意を表し、こちらにご紹介します。これからも健康に留意され素敵なお人生をお過ごし下さい。



平成23年度 定年退職者



氏名	現職種	採用日	勤続年数
高橋 源次	やすらぎの園 施設長	平成19年4月1日	勤続5年
蓮 康子	ゆとりあの郷 健康管理課長	平成15年5月1日	勤続8年
宮沢 正枝	南台病院 看護師	平成19年4月1日	勤続5年
望月 宏美			
水林 幸子			
石田かをる			
梶原アサエ			
南台病院 介護職員	南台病院 介護職員	給食センター 調理員	
平成20年6月1日	平成5年11月1日	平成4年4月1日	
勤続3年	勤続18年	勤続20年	



◆日本財団福祉車両助成事業完了
のお知らせ

この度平成23年度の日本財団の
福祉車両助成金を受けて、左記の
事業を完了いたしました。

お知らせ

◆病院名称の呼称変更のご案内

平成23年度日本財団福祉車両
助成事業

一、完了予定日
平成24年3月16日
(福)黎明会
理事長 鈴木 可人

病院名の呼称

南台病院
なんだいびょういん

◆平成23年度
第3回理事会・評議員会

平成23年12月16日16時からアルカディア市ヶ谷において、平成23年度第3回理事会・評議員会を開催しました。

◆法人本部移転のお知らせ

特別養護老人ホームやすらぎの園の竣工に伴い、法人本部事務局は左記に移転しました。

移転先

小平市小川町1丁目485番地

やすらぎの園 4階
法人本部事務局

平成24年3月7日

施設リポート

◆日帰り旅行（黎明寮）

去る1月27日、24年度最後の旅行を実施しました。行き先は房総半島。天候に恵まれ、観光バスに乗りいざ出発。東京湾アクアラインを通り、海ほたるから見渡す大

海原は青々と壮大でした。房総半島に到着、まずは何より楽しみにしていた海鮮膳の昼食に舌つづみ新鮮な海の幸を堪能し、皆さん満面の笑みでした。昼食後は、千葉県特産の落花生の掴み取り、そして最後に甘くてジューシーな苺の食べ放題。苺農園では地元の方と触れあうことができ、旅の醍醐味が味わえた旅行となりました。

◆梅園祭り（ゆとりあ郷）

は、毎年恒例の熱海梅園「梅まつり」へ入居者の方と行きました。今年は、例年より開花が1ヶ月位遅く皆様を大変お待たせしてしまいました。当曰は、天候に恵まれ、来園者も多く園内はにぎわっていました。梅の花はまだまだでしたが、百数種類の梅を一つ一つご覧になり、和気合いあいとお話を花を咲かせ、土産物店で名物のおまんじゅうを購入し、皆様楽しまれました。(新堀)



海ほたるからの絶景



梅園祭り

ありがとうございました

寄贈者ご芳名(順不同)

平成24年1・2月

☆金員

川添こう子様 * 田中秀雄様 * 匿名
2名

★物品 東京都福祉保健局様 * 匿名2名

行事予定

() 内は日付
4・5・6月

◆黎明寮 5月 日帰り旅行 (25)

◆あかつき 6月 一泊旅行 (7~8)

編集後記

いよいよ新年度のスタート
です。

先月、当法人の特別養護老人ホームやすらぎの園の竣工式が無事終了致しました。人生で初めての経験でしたが、とても貴重な時間を過ごすことができ出来ました。今年度も黎明会だよりを宜しくお願い致します。

(N.O)

◆やすらぎの園サービスセンター

黎明会の運営理念
—五つの目標—

一 利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。

二 保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。

三 地域と協働し、広く社会に貢献します。

四 常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。

五 福祉事業のパイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

南台病院 診療科目一覧

☎042(341)7111

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	神経科	整形外科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前	○	○		○		○	○		○
	午後	○		○						○
火	午前	○		○			○	○		
	午後	○	○						○	
水	午前	○			○		○	○		
	午後	○		○						
木	午前	○	○	○		○		○		○
	午後	○			○	○				○
金	午前	○		○		○	○	○		
	午後	○	○			○			○	
土	午前	○	○					○		
	午後	○		○						○

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032 東京都小平市小川町1-485

- ◆黎明会法人本部
- ◆救護施設 黎明寮
- ◆救護施設 あかつき
- ◆障害者支援施設 澄水園
- ◆特別養護老人ホーム やすらぎの園
- ◆デイサービス やすらぎ
- ◆デイサービス いきいき
- ◆介護老人保健施設 けやきの郷
- ◆小平市地域包括支援センター けやきの郷
- ◆けやきの郷 指定居宅介護支援事業所
- ◆診療施設 南台病院
- ◆みなみだい訪問看護ステーション

〒187-0032 東京都小平市小川町1-2181 小山ハイツ105

- ◆おがわ訪問看護ステーション ☎042(313)5262
- 〒187-0032 東京都小平市小川町1-485 ◆訪問介護ステーションみなみだい ☎042(346)1171
- ◆訪問給食ステーションみなみだい ☎042(346)1172
- ◆住宅・福祉用具相談取次所
- 〒187-0001 東京都小平市大沼町2-884-11 ◆障害福祉サービス のぞみ作業所 ☎042(342)5711
- ◆指定共同生活介護・援助 やまびこ ☎042(341)5656
- 〒413-8566 静岡県熱海市西熱海町1-24-1 ◆有料老人ホーム 热海ゆとりあの郷 ☎0557(81)2322
- ◆热海ゆとりあの郷診療所 ☎0557(81)5215